

茨城県陶芸美術館

企画展「生誕 150 年記念 板谷波山の陶芸」
プレス・リリース



茨城県陶芸美術館
IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2345 番地 (笠間芸術の森公園内)

Tel:0296-70-0011 Fax:0296-70-0012

<https://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

1 展覧会名

生誕150年記念 板谷波山の陶芸

2 主催

茨城県陶芸美術館

3 後援

笠間市、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、NHK水戸放送局、産経新聞社水戸支局、東京新聞水戸支局、毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局

4 特別協力

筑西市、公益財団法人波山先生記念会、廣澤美術館

5 企画協力

株式会社キュレーターズ

6 助成

令和4年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

7 会期・会場

会期：令和5年1月2日（月）～2月26日（日）

会場：茨城県陶芸美術館 地下1階企画展示室

8 利用情報

開館時間：9時30分～17時00分（入場は16時30分まで）

休館日：毎週月曜日 [ただし、1月2日、9日は開館]、1月10日（火）

9 観覧料

一般840（680）円、70歳以上420（340）円、高大生630（520）円、小中生320（260）円

※（ ）内は20名以上の団体料金、ひたちのくに紀行による電子チケットの料金。

※ 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳または指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方及び付き添いの方（ただし1人につき1人まで）は無料。

※ 土曜日は高校生以下無料。（ただし、長期休業日に当たるときを除く）

※ 1月28日（土）は満70歳以上の方無料

10 展覧会概要

板谷波山は明治5年（1872）に茨城県下館町（現・筑西市）に生まれました。東京美術学校（現・東京藝術大学）で彫刻を学んだ波山は、戦前は帝室技芸員として活躍し、戦後は工芸家として初の文化勲章を受章しました。その作風は、初期のアール・ヌーヴォーの表現を取り入れたものから、マットな質感が特徴的な葆光彩磁や、青磁や白磁など多岐にわたります。波山はこれらの表現を、妥協を許さない強い信念のもと91年の生涯に渡って展開しました。2022年に波山生誕150年を迎えたことを記念した本展では、全国から集まった波山の選りすぐりの名作を一堂に展示するとともに、故郷・茨城での作品を通じた地元の人々との交流についても紹介し、その多彩な業績をたどります。

11 出品点数と内容

・代表的な作風である葆光彩磁や、彫りの技術を駆使した装飾豊かな作品を中心に、初期の木彫や故郷の人々に贈った鳩杖や観音像も含んだ、板谷波山の作品121点

・主な展示構成

（1）企画展示室にて、最初期から晩年まで波山の作陶を代表する作品の数々を展示

（2）故郷・下館と関係の深い作品や木彫、陶彫などの初期の貴重な作品から、これまでと違った視点で波山を紹介

広報文1（約50文字）

板谷波山の生誕150年を記念した本展では、初期から晩年までの選りすぐりの名作121点から、波山の多彩な業績をたどります。

広報文2 (約90文字)

板谷波山の生誕150年を記念した本展では、初期から晩年までの選りすぐりの名作121点を展示。併せて故郷・茨城の人々との交流についても紹介し、波山の多彩な業績をたどります。

広報文3 (約130文字)

板谷波山は、戦前は皇室技芸員として活躍し、戦後は工芸家として初の文化勲章を受章しました。2022年に生誕150年を迎えたことを記念する本展では、初期から晩年までの選りすぐりの名作121点を展示、併せて故郷・茨城の人々との交流についても紹介することで、波山の多彩な業績をたどります。

12 関連企画

◆荒川正明氏・繭山浩司氏による波山対談

【要予約 (定員100名、先着順)】

講師：荒川正明氏 (本展監修者・学習院大学教授) 繭山浩司氏 (美術古陶磁復元師)

内容：監修の荒川氏と、波山作品の修復も手掛けた繭山氏の対談から、波山創作の秘密を探ります。

日時：1月7日 (土) 13時30分から

会場：当館1階多目的ホール

参加費：無料 (要企画展観覧料)

予約方法：右記QRコード、または電話にてお申し込みください。

電話予約0296-70-0011 (9時30分から17時00分。休館日は受付できません。)

※講演会は自由席となりますので、席の指定は出来ません。※空席状況により、予約がなくても当日ご聴講いただける場合がございます。



[対談]

◆“波山亭”へようこそ (波山工房ロケセット呈茶会)

【要予約 (各回定員10名、抽選。詳細はお電話等でお問い合わせ下さい)】

席主：沼尻宗真氏、海老澤宗香氏

場所：当館波山工房ロケセット 参加費：500円 (要企画展観覧料)

日時：1月28日 (土) 1席10時00分から 2席11時00分から 3席13時00分から

4席14時00分から 5席15時00分から

予約方法：右記QRコード、または電話にてお申し込みください。

(受付期間 12月20日から1月15日まで。抽選の結果は、1月17日以降にご連絡します。)

電話予約…0296-70-0011 (9時30分から17時00分。休館日は受付できません。)

※お申込みいただいた中から、抽選を行います。※申込みは1人1回まで。グループの場合最大3名まで。



[呈茶会]

◆ギャラリートーク (予約不要)

担当学芸員が展覧会をご案内いたします。

日時：2月18日 (土) 13時30分から

会場：当館地下1階企画展示室

参加費：無料 (要企画展観覧料)

◆つくば美術館土曜講座

「板谷波山 卓越した作品とその生涯」

講師：飯田将吾 (茨城県陶芸美術館主任学芸員)

日時：12月10日 (土) 13時30分から15時00分

会場：茨城県つくば美術館 2階アルスホール (問い合わせ先 [TEL:029-856-3711](tel:029-856-3711))

◆こどもワークシート

企画展「生誕150年記念 板谷波山の陶芸」をよりよく楽しむためのワークシートを館内で配布します。当館ウェブサイトからもダウンロードしてお使いいただけます。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により予告なくイベント等を中止・延期する場合がございます。変更の場合には、当館ウェブサイトにてお知らせいたします。

13 プレスプレビューおよび開会式・観覧会のお知らせ

1月6日 (金) 13時よりプレスプレビュー、14時より式典・観覧会を行います。

14 問い合わせ先

茨城県陶芸美術館 〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345 (笠間芸術の森公園内)

TEL : 0296-70-0011 FAX : 0296-70-0012

展覧会担当 : 学芸課 主任学芸員 飯田将吾

e-mail: iida.syougo@post.ibk.ed.jp

広報担当 : 企画管理課 主任学芸主事 柴崎久美子

e-mail: kouhou@tougei.museum.ibk.ed.jp

14 出品作品画像・作品キャプション

下記の作品画像は、広報担当のe-mailアドレスまでご連絡いただけましたらデータをお送りします。使用の際には作品キャプションと所蔵館名を併記してください。

※ サイズは高さ×幅×奥行き

①板谷波山 元禄美人
1894年 東京藝術大学蔵



②板谷波山 彩磁蒨葉文大花瓶
1911年 廣澤美術館蔵



③板谷波山 彩磁瑞花祥鳳文花瓶
1916年 MOA美術館



④板谷波山 葆光彩磁草花文花瓶
1917年 石川県立美術館蔵



⑤板谷波山 葆光彩磁牡丹文花瓶
1922年 東京国立近代美術館蔵



⑥板谷波山 葆光彩磁鳳凰文花瓶
1923年頃 個人蔵



⑦板谷波山
「彩磁珍果文香炉 [火舎 北原千鹿]」1925
年 廣澤美術館



⑧板谷波山 天目茶碗
1944年 筑西市 (神林コレクション) 蔵

